

[特定非営利活動促進法]に基づき、平成16年10月29日(岐阜県指令県政20号の45)にて岐阜県知事より認証を受けました。

牛乳パックを集める会が母体となり設立した特定非営利活動法人です。

緑豊かなこの良き郷土の自然を次代に伝えるために自然の恩恵に学びながら、資源循環型社会形成を目的とし、一般家庭から排出される資源化可能な廃棄物のリサイクル事業 etc を行い、人が光り、地域が輝く公益の増進に寄与することを目的とします。

## ■主な事業■

### □生ゴミ (EM堆肥化) 利用のモデル農園事業

- ・北池野地区より2週間に1回、生ゴミ (EMボカシ化) を収集運搬し、モデル農園で土に返し、その土で玉ねぎ、じゃがいも、かぼちゃを無化学肥料、無消毒で栽培

### □環境教育事業

- ・家庭でできる生ゴミリサイクル出前講座・・・各地域で
- ・EMボカシ作り、講習会・・・・・・・・・・・・各地域で

### □貸農園管理 運営事業

- ・農園12区画 1区画1年間1,500円

## 生ゴミを、燃えるごみから分別しましょう

- 今、地球環境はひん死の重症です。各家庭から排出される燃えるゴミの46%が水分です。つまり約半分が生ゴミです。これを、処分場で焼却するため私たちの税金が使われています。
- 焼却するときのけむりは、オゾン層を破壊します。残った灰は長野県まで運搬費をかけて運んで埋め立てています。
- 大切な税金を使いながらきれいな地球を、よごしています。なんと、もったいないことでしょう。
- 私たちが生ゴミを燃えるゴミから分別すれば可燃ゴミが約半分になります。30年、50年後の自分の子や孫の時代まできれいな地球を残すため生ゴミを可燃ゴミから分別しましょう。
- ゴミは、「集積所へ出せばだれかが、どこかへ持って行ってくれる」みかけは合理的で効率的で自分の家だけは、キレイで豊かな生活です。しかし今、自分の環境意識を変えないと地球の温暖化は、すすむ一方です。
- ゴミ減量はだれも、助けてくれません。自分の意識を変えて、自分のゴミは自分で始末する努力をしましょう。

